

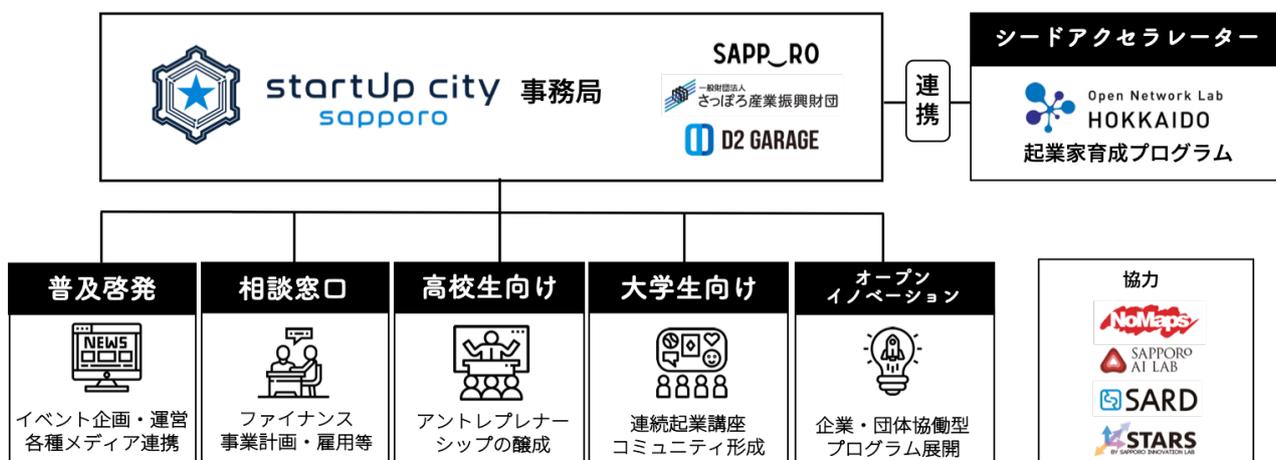
STARTUP CITY SAPPORO 事務局  
札幌市  
一般社団法人さっぽろ産業振興財団  
株式会社 D2Garage

街に、もっと、チャレンジを。スタートアップ支援を通じて次世代の街づくりを目指す

## STARTUP CITY SAPPORO プロジェクトが始動

札幌市、一般財団法人さっぽろ産業振興財団、株式会社 D2Garage で組織する STARTUP CITY SAPPORO 事務局では、札幌ならびに北海道でのスタートアップエコシステムの構築、人材育成を目的とした新たなプロジェクト「STARTUP CITY SAPPORO」を始動します。本施策では、高校生、大学生向けのアントレプレナーシップ（起業家精神）講座を通じて、「キャリアとしてのスタートアップ」の認知醸成を図る「人材育成プロジェクト」をはじめ、スタートアップの立ち上げ、参加を希望する方へ総合的な相談の場を提供する「STARTUP CITY SAPPORO CAFÉ」の運営、参加企業や団体の強みと国内外のスタートアップの先進的な技術、サービスを掛け合わせ、新たなサービスや事業の創出を図る「オープンイノベーションプロジェクト」など多角的な取り組みを展開し、「持続可能かつ挑戦できる街 SAPPORO」の実現を目指します。

### ■ STARTUP CITY SAPPORO スキーム



### ■ 主な実施プロジェクト

#### ◆ 普及啓発

北海道のスタートアップシーンや起業ノウハウを発信する Web ページの運営、イベント出展など

#### ◆ 相談窓口（STARTUP CITY SAPPORO CAFÉ）

起業の準備から事業相談、資本政策、知財戦略などスタートアップに関するあらゆることをシームレスに相談できる窓口を定期的に開設

#### ◆ 高校生向け（STARTUP CITY SAPPORO U-18）

起業体験プログラムを通じて、自らのアイデアを形にする力、アイデアを伝える力など、アントレプレナーシップ（起業家精神）の基礎となるスキルの取得を促進

◆大学生向け (STARTUP CITY SAPPORO ACADEMIA)

スタートアップの成長に欠かすことのできない「課題解決力」を身につける短期集中型の連続講座を実施するほか、先輩起業家によるトークイベントなどを提供し、起業しやすい環境を整備

◆オープンイノベーション (STARTUP CITY SAPPORO OPEN INNOVATION PROGRAM)

社会課題や企業のアセットとスタートアップの先進的なサービスやプロダクトをつなげ、新たな価値を生み出し次世代のまちづくりに生かす「都市型オープンイノベーションプロジェクト」を実施

【連携プロジェクト】シードアクセラレータープログラム「Open Network Lab HOKKAIDO」  
一次産業や観光など北海道の資産や課題にアプローチするスタートアップを短期間で育成、支援する地域密着のシードアクセラレータープログラム「Open Network Lab HOKKAIDO ( Onlab HOKKAIDO) 」と連携。世界に挑戦するスタートアップを育成します。

■プロジェクト概要

プロジェクト名	STARTUP CITY SAPPORO
実施主体	STARTUP CITY SAPPORO 事務局 (札幌市・一般社団法人さっぽろ産業振興財団・株式会社 D2Garage)
パートナー企業	北海道旅客鉄道株式会社 株式会社デジタルガレージ 株式会社北海道新聞社 (順不同)
初年度スケジュール	2019年9月～2020年3月 (予定)
主な拠点	インタークロス・クリエイティブ・センター (ICC) 他
公式ページ	<a href="https://startup-city-sapporo.com">https://startup-city-sapporo.com</a>
協力	NoMaps 実行委員会 SAPPORO AI LAB 一般社団法人 札幌圏地域データ活用推進機構 (SARD) STARS BY SAPPORO INNOVATION LAB

【本リリースに関するお問い合わせ】  
STARTUP CITY SAPPORO 事務局 藤間  
E-Mail [info@startup-city-sapporo.com](mailto:info@startup-city-sapporo.com)  
TEL 011-827-6428

(添付資料)

## ■札幌市長からのコメント

STARTUP CITY SAPPORO プロジェクトの始動にご協力いただきました関係者の皆様に心からお礼を申し上げます。

さて、札幌市は、196万人を擁する大都市へ発展を遂げましたが、一方で、人口減少、少子高齢化といった課題が山積しています。この厳しい課題に立ち向かっていくためには、何よりも、街の魅力・活力を高め、若い世代の活躍の場を創出し、若い世代が地元で就職し、充実した人生を過ごせる街を創っていくことが重要です。

今、AI、IoTなど先端テクノロジーが企業経営や就労の在り方、さらには市民生活そのものを大きく変革し、その技術を活用したスタートアップ企業群が街の活力を牽引し始めております。今回のSTARTUP CITY SAPPORO プロジェクトでは、未来の札幌を牽引する新たな街の力を生み出すために、世界を見据えた大きな取組を進めて参ります。

国は今年8月、「世界に伍するスタートアップ・エコシステム拠点形成戦略」として、世界と戦えるスタートアップ拠点の形成支援に向けた構想を発表したところです。

札幌市及び北海道が有する世界の人々を惹きつける食・観光産業は、新産業創造の大きなアドバンテージとなることを確信しておりますし、人口減少、少子高齢化などの課題は、新しいイノベーションが生まれる大きなチャンスとも捉えられ、札幌市及び北海道は、イノベーションの大きなポテンシャルを持っていると信じています。

このSTARTUP CITY SAPPORO プロジェクトを通じて、国によるスタートアップ・エコシステム拠点都市の選定を目指すとともに、札幌市及び北海道が持っているポテンシャルを最大限に開放させて、世界に誇るスタートアップ・エコシステムの拠点都市として、魅力と活力を創造し続ける街の実現を目指して参ります。

札幌市は、IT産業の集積地であることから「サッポロバレー」と評され、この土地から数々のイノベーションが生まれました。先人が創り上げたこの偉業を糧にして、次のステージ「STARTUP CITY SAPPORO」で、世界に更なるインパクトを与えて参ります。

この取組の実現にむけては、産官学民の連携を更に強化していくことが重要です。関係機関の皆様には、引き続き本取組にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

札幌市長 秋元克広

